アップ福島 天会 一開催

手支援担当者(下

Aが力を入れて活動を開始してい も担い手活動のパワーアップを目 手支援担当者交流会」として開催 ます。平成27年度までは、「担い キックオフ大会等を開催し、内JA大型合併を契機に新担い手活動は、平成28年3月 されました。 当者約130 更しての開催となりました。指すと言うことで名称と規模 すと言うことで名称と規模を変 A大型合併を契機に新たに 手活動は、平成28年3月の県 カ130名が参加し、「TA の一アップ福島大会」が開催 リーアップ福島大会」が開催 リーアップ福島大会」が開催 リーアップ福島とルにおい 各丁

やぎ仙南の担い手活動は平成20年て」の報告がありました。JAみ店動とこれからの取組みについた外間常務理事から「担い手支援を入間常務理事から「担い手支援を入間によりでする。 域サポ、 してほしい。」との挨拶がありまこと。そしてJAの総合力を発揮らまずは担い手に出向き話を聞く サポートセンター・「地域の担い手と強固なパー、「地域の担い手と強固なパー 日向き話を聞く-と連携しなが

> することを指示しています。 活動しています。 、管理者1名TAC8名体制で経て現在は本店にTACを集約ら始まりましたが、様々な体制 の前で発表してい ら目標を持ち、 即で発表していることが紹介ことを指示し、結果を常勤役担い手に喜ばれる活動を実施り目標を持ち、年に必ずひと ます。 TAC担当者に

されました。にる名のTACから、で開催された「全国で開催された「全国 Cから、自らの提 に福島から参加 に福島から参加

補えている影山は と言う マン産地の ために防除団 ップに繋が を結成し、 っピたー ピ

A全農

福島購買部門から、担い手向けの様々な資材が紹介され、参加した TACが熱心に購買担当者に質問を行っていました。 最後に、JA全農福島営農企画 部の東瀬部長より「今後も引き続き担い手・組合員ファーストの思 き担い手・組合員ファーストの思 がかりですが、今後も更なる活動 のパワーアップを目指して進んでいきたいと思います。

社との事務委託契約により



▲事例発表を真剣に聞く参加者



▲基調講演 JAみやぎ仙南 佐久間徹夫常務

福島県

A-SS運営者研

部門 裕之副本部長の挨拶後、 会事業方針・実施具体策を説明し、 S関係者総勢6名参加のもとに開催しました。本研修 優秀賞JAあぶくま石川 目別取扱優秀SSへの表彰式を行 年開催しています。 石油事業における今後の方向性を示すものとして、 総計55SSの栄誉を称えました。 石油情勢や業界動向等を踏まえ、 JA-SS運営者研修会』を、県日から15日にかけて、郡山市で 主催者であるJA全農福島・佐藤 研修に先立ち平成28年度品 ・玉川セルフSSをはじめ各彰式を行い、揮発油の部・最 JAグループ福島 県内JA 次年度の本 『平成28年 毎 S

た。改めてお客様に支持されるSSづくりを目を改善できる一歩が踏み出せたとの感想もあり 場で悩んでいたこと」、 証の チトレーニング・コミュニケーションタルスキル」による自己分析を行 た。講演では、「なぜか仕事がうまくいく8つのメに福島大学・白石豊教授より講演をいただきまし 品品質管理検査官から「品質確保につ に熱心に聞き入り、 ニングを学びました。 研修会では、 基調講演として一の取扱いについて」 改めてお客様に支持されるSSづくり 税務課五十嵐章浩主任主査からは「軽油免税 いについて」をご説明いただきました。 東北経済産業局· 特に、 「自信を育てるコツ」をテーマ に、白石豊教授の講演は、「現参加者は研修事項や基調講演 「自分に不足して 谷尻智恵子石油製 ヨンスキルト つたほか いて」を、 いること コー ま



▲挨拶した佐藤副本部長



-成28年度日

| ▲左から | |
|----------------------|------------------------|
| 部門 | SS名 |
| タイヤの部・最優秀賞 | ㈱郡山市燃料サービス 喜久田SS |
| 軽油の部・最優秀賞 | ㈱マックスサービスそうま 原町SS |
| 油外総合の部・優秀賞 | ジェイエイ新ふくしま燃料㈱ 清水SS |
| 灯油の部・最優秀賞 | JA会津よつば みどり中央セルフSS |
| 洗車の部 (フルサービス) の部・優秀賞 | ジェイエイ新ふくしま燃料㈱ 大森SS |
| 揮発油の部・最優秀賞 | JA夢みなみ 玉川セルフSS |
| JA-OIL の 部・最 優 秀 賞 | ㈱ジェイエイサービスすかがわ岩瀬 西袋SS |
| 洗車の部(セルフサービス)の部・優秀賞 | ㈱ジェイエイサービスすかがわ岩瀬 仲の町SS |



▲福島県 五十嵐氏





▲基調講演いただいた白石教授